

会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	3 7
		決裁期日	平成30年5月2日
名 称	住民会長との町政懇談会		
日 時	平成30年4月20日(金) 午後1時～午後3時10分		
場 所	消防2階大会議室		
出席者	<p>住民会長24名 (別紙)</p> <p>理事者：向山町長・石田副町長・服部教育長</p> <p>課長職、主幹職：林会計課長他11名(別紙)</p> <p>町民生活課自治推進班：床鍋主幹、船引主査</p> <p>傍聴者：1名</p>		
内 容	<p>司会：石田副町長</p> <p>○町政懇談会の前に課長職(昇格2名、人事異動6名)、新規採用職員(6名)紹介</p> <p>○向山町長挨拶</p> <p>住民会長においては日中のお忙しいなか、新年度初の懇談会へご参加いただきお礼申し上げますとともに、新規、継続で住民会長へ就任された皆様については行政運営にご協力、ご支援いただけることにも感謝申し上げます。町も新体制で町政に取り組むこととなるためご指導いただきたい。</p> <p>町については新年度予算が確定し、一般会計は67億円、特別会計等を加えると100億円を超えるものとなった。今年は少子高齢化により福祉に関する費用の割合が高くなったことから予算編成が窮屈であるが、町民の皆様が安心して活力を感じられるまちづくりを進めていきたいと考えている。住民の声を一番近くで聞いていただいている住民会長の声を町政に反映するため協力いただきたい。</p> <p>また、今年は第6次総合計画を策定することから地方の経済が活性化されない中でも、課題の解決や皆様が安心できるまちづくりするためにも計画を進めていきたい。</p> <p>昨日から宮崎県の霧島連山の硫黄山が噴火し、十勝岳の活動についても心配されている方も多いと思われる。住民に対して新しい情報を伝達できる体制を作りたい。</p> <p>今後は、住民会長と共に、町民に対してより良い住民サービスを提供できるよう町政に取り組んでいきたい。</p>		

【議事】

議題1 平成30年度予算及び仕事の概要について

説明者： 総務課長より資料1に基づき、今年度の予算額のほか、新規事業と拡充する事業について説明

質疑なし

議題2 投票区の見直しについて

説明者： 総務課長より資料2に基づき説明

投票区の見直しとして、現在の10カ所からの5カ所へ減らすことを検討中であることを報告。そのほかにも、投票時間の統一（全投票区で20時まで投票可）と役場庁舎以外での期日前投票所を設置することについて協議中であることを住民会長へ説明した。期日前投票所は「町民が集まる場所」とし、スーパーマーケットと調整している。

住民会や町内会などで個別に説明を求めるのであれば、役場職員が出張して説明会も行うことについても周知した。

今後は、住民会長に各地区へこの件を持ち帰っていただき、11月の町政懇談会で意見などを取りまとめた後、平成31年1月の町政懇談会で再度内容を確認。準備が整えば平成31年4月から実施する予定とした。

質問：投票所を減らすことでのデメリットはないか。最終的な決定権は誰にあるのか（住吉住民会長）

回答：近年では期日前投票の方も増えていることから、投票しやすい環境整備を考えている。選挙区の統合により投票所から遠くなる方もいるが、過去の聞き取りでは車で来た方が多いことから、車で来る方が投票しやすい環境づくりを考えている。投票区の見直しの最終決定は選挙管理委員会で、地域住民の意見を踏まえて決定する（総務課長）

意見：この件については地域にも早く周知し、啓発などが必要だと思われる（住吉住民会長）

質問：期日前投票所を増やすことについては、スーパーなどで期日前投票することの是非を検討する段階ではなく、場所を決定した段階で提案してほしい。また、デメリットもあると思われるため、早急に決定して町民に知らせてほしい（大町住民会長）

回答：他市町村ではスーパーを期日前投票場に行っている事例があるが、今回、調整しているスーパーはグループで初の試みであるため、本部で検討している（総務課長）

町民の皆さんが普段使用するスーパーで期日前投票ができれば投票しやすくなるが、スーパーが使用できなければ別の場所も検討したい。場所が確定した段階で、広報紙などを通して町民の皆様から意見をいただく機会も選挙管理委員会で考えていきたい。住民会

長からも地域で意見等を聞いていただきたい（副町長）

質問：高齢になると、投票所へ行きたくとも外出できない方もいる。町ではどう考えているのか（旭野住民会長）

回答：期日前投票と予約型乗合タクシーを併用するほか、郵便等を使用し自宅で投票できる仕組みもあるので活用いただきたい（総務課長）

議題3 泥流地帯映画化に向けた取り組み経過について

説明者： 企画商工観光課長より資料3に基づき説明

3月に上富良野高校で作品解説や朗読会を実施し、応援隊を募集したところ、高校生5人が加入することとなったことを報告。

質疑なし

議題4 第7期介護保険事業計画について

説明者： 保健福祉課長より資料4に基づき説明

質問：介護保険事業基金から6千万円の取り崩しとなるが、基金の積み立ては将来的にはどのようになるのか、町民に対しての影響はどうか（住吉住民会長）

回答：今回の基金の繰り入れは、平成30年度から3カ年の介護保険料の上昇を軽減するもの。平成29年度の介護保険会計はまだ決算額が確定していないが、繰越金が発生した場合は次期の計画に充当できるよう基金へ積み立てる。（保健福祉課長）

議題5 住民会との協働作業による町道の環境美化活動について

説明者： 建設水道課長より資料5に基づき説明

質疑なし

議題6 町立病院の診療体制の変更について

説明者： 町立病院事務長より資料6に基づき説明

質疑なし

議題7 平成30年度住民会関係スポーツ事業について

説明者： 教育委員会教育振興課社会教育班主幹より資料7に基づき説明

質疑なし

議題8 後期高齢者健康推進事業について

説明者： 町民生活課長より資料8に基づき説明

今年度、後期高齢者医療保険の被保険者に対して、心身の健康保持・増進のため、町内の温泉施設利用料を助成することを告知。7月に対象者約1,800人へ利用券2枚を送付。

質問：7月以降に対象となった場合、後期高齢者健康推進事業の対象となるか（大町住民会長）

回答：7月現在で75歳以上の方に送付し、それ以外は対象外（町民生活課長）

議題9 マイナンバーカード取得促進について

説明者： 町民生活課長より資料9に基づき説明

質問： マイナンバーによる証明書のコンビニ交付による手数料はどのくらい
の収入となるのか。(島津住民会長)

回答： 費用効果については試算している(町民生活課長)
将来的には、窓口対応における人件費の軽減を目指して取り進
めている(町長)

議題 10 平成 30 年度まちづくり事業について

説明者： 町民生活課長より資料 10 に基づき説明

質疑なし

議題 11 平成 30 年度広報広聴事業について

説明者： 町民生活課長より資料 11 に基づき説明

質疑なし

【その他】

1 防災対策について(総務課)

説明者：総務課長より洪水ハザードマップの更新について説明。南富良野
町での洪水被害を踏まえて、北海道では洪水の想定地域が新たに発表さ
れたことから、当町のハザードマップも今年度更新する。完成次第、住
民会長や町内会長を通じて配布することから協力をお願いした。

また、町で実施している防災士のスキルアップ研修会では、防災士に
よる自主グループ「防災士連絡協議会(仮称)」の設立が検討されている
ことが発表された。平成30年度には自主グループの方から各住民会や
所属する防災士などに協力のお願いがあることについて伝えられた。

質問： 防災士の防災士連絡協議会については防災士だけでなく、住民会
とも連携を取れるように住民会長も対象に含めてはどうか。大
町では防災訓練を年2回行っており、3人の防災士が主となっ
て計画を立てているが、他の住民会の防災士からもご意見をい
ただいてよりよい訓練を実施したいと考えている(大町住民会
長)

回答： 現在は立ち上げに向けて検討を進めており、体制などについて
は防災士や住民会長とも意見交換しながら取り組む予定(総務
課長)

2 住民会関連の会議・イベント情報について(町民生活課)

説明者：町民生活課長より資料12に基づき説明

質疑なし

(14時49分)

○意見交換

旭住民会長

若葉通りの植樹升の花壇等にラベンダーを植え住民会で管理しているが、高齢化により年々作業が大変になってきている。町で援助をしていただけないか。この通りについては大型バスが通ることもあり、町内の美化やイメージアップのためにも町に検討いただきたい。また、駅前の植樹升4カ所の管理についても、北海道とどのように話しているのか確認したい。

建設水道課長： 若葉通りについてはラベンダーを植え、管理いただき感謝申し上げます。人手不足により管理が難しくなっているとのことから、町でも協力できるか住民会と協議しながら実施していきたい。駅前の道道の植樹升については、ラベンダーを植えても除雪に支障をきたすことから、夏は商工会などで花を植えている。除雪の妨げにならないような状態で最後まで管理していただける団体でなければ許可が下りないと思われる。今後は北海道とも活用する案について協議していきたい。

島津住民会長： 3月のまちづくりフォーラムでパネリストが四季彩まつりの際にラベンダー結婚式を行いたいとの話があった。加入している商工会青年部が支援するとのことだが町でも支援できないか。また、このフォーラムはまちづくりのヒントになるものだったが、町議員はほとんど参加していなかった。町内の研修も参考になるので、そのような方や町民にも町から呼びかけて参加してもらい、まちでの活動を支援するきっかけとなる場にはできないか。

企画商工観光課長： 商工会青年部からも四季彩まつりでのラベンダー結婚式実施について打診されている。再び実施するためにも連絡調整し、進める予定。

副町長： まちづくりフォーラムについては、町のPRを工夫するなどして多くの方に声掛けする。職員にとっても知恵になることであり、町議員に向けても議会事務局を通じて周知していく。

住吉住民会長： 住吉住民会内の町営住宅には空き家が多いと聞く。また民間の賃貸住宅についても空き家があり、このことから防災、防火、落雪、独居老人など対策に課題を感じている。今後、道内の人口も減少する見込みであることから、町内もさらに空き家が増え、防災、防犯等で問題が発生することも考慮して、住民会と町とで解決策を検討必要がある。地区だけでなく、町内全体の問題と思われるので協議していただきたい。

町民生活課長： 住吉住民会内については町営住宅の西町団地と扇町団地に空き家が増えている。また、新規で建設した団地についても空室がある。町営住宅全体を通して見直しを考えていきたい。

建設水道課長： 町内全体の空き家については約150件あり、年々増加傾向

にある。危険なものは取り壊すように持ち主へ助言している。今後も確認しながら危険な場所は減らしていきたい。

泉町住民会長

- ・明憲寺付近の道路（道道留辺蘂上富良野線）の道路脇には雑草が生い茂っている。土木現業所（北海道旭川建設管理部富良野出張所）には伝えているが草刈は行われていない。観光客の通行が多い道路であることからすみやかに対応してほしい。
- ・道路の除雪の際には敷地の入り口に雪が残されることがあり、高齢者から固くなった雪を取り除くことが大変という声が上がっている。すぐに改善できる問題ではないが町でも検討してほしい。
- ・会館を持たないことから保健福祉総合センターかみんを使用し、ふれあいサロンを実施している住民会がある。利用回数や使用する団体も多いことも原因と思われるが利用するにも制約があると聞く。利用されている団体へ意見や状況を聞き取り、今後の運用も検討してほしい。

副町長

- ・道道の環境整備については、管理する北海道へ町からも積極的に要望活動をしていく。
- ・除雪に関して、今年度は雪が多かったこともあり、さまざまな声を伺っている。高齢者からも入口の雪の苦勞も伺っていることから、高齢者事業団でも行っている除雪事業なども組み合わせて拡充策なども研究する。
- ・保健福祉総合センターかみんの使用については、各住民会から所管の保健福祉課へ意見を寄せていただきたい。可能であれば他施設への振り分けなども検討し、住民会活動で支障がないようにしたい。

○向山町長挨拶

住民会長におかれては熱心に意見交換いただき感謝申し上げます。今回は時間配分が窮屈な会議となったことから、今回はそのことも考慮して工夫して開催したい。今回、意見交換された内容については生活に直結したものばかりであることから意見交換を繰り返しながら、よりよいまちづくりに努めたい。

《閉会》

(15時10分)

町政懇談会終了後、同会場で15時20分から消防後援会総会、16時から住民会長連合会総会を開催。